

「群馬東部水道企業団 みどり支所」の開所式を開催しました

群馬東部水道企業団設立以来、みどり支所は、みどり市役所大間々庁舎2階の一角をお借りして企業団の業務を行っておりました。企業団の使命である「安全で安心な水を安定供給し続ける水道」に基づき、地震等の災害発生時に水道インフラの復旧・復興活動を迅速に行える防災拠点とするため、みどり支所新庁舎の整備を進めてまいりました。

令和4年10月31日、みどり支所新庁舎の業務開始と同時に「群馬東部水道企業団 みどり支所開所式」を執り行い、3名の来賓の皆様には祝辞をいただきました。式終了後、災害用設備の見学を行いました。

日時 令和4年10月31日 午前10時～

来賓 みどり市：須藤 昭男市長、塚越 昭一副市長、正田 昌之都市建設部長

みどり市議会：古田島 和茂議長、松井 篤議員

(株)群馬東部水道サービス：濤川 進代表取締役社長、渡辺 恭宏取締役

【開所式の様子】



清水 聖義企業長の式辞



須藤 昭男みどり市長の祝辞



古田島 和茂みどり市議会議長の祝辞



濤川 進(株)群馬東部水道サービス 代表取締役社長の祝辞



清水企業長、須藤市長、古田島議長によるテープカット

【災害用設備の見学の様子】



「災害用かまどベンチ」で炭を使って火をおこして炊き出しを行い、清水企業長、須藤市長並びに来賓の皆様に食していただきました



災害用下水道直結型マンホールトイレ



災害用緊急給水設備